

# 平成27年度 東通村消防団定期観閲式



4月29日、東通村体育館周辺を会場に、平成27年度定期観閲式が挙行されました。当日は、濱端源三団長以下327名の団員に加え、砂子又婦人消防クラブ、東通消防署、特別参加の下北試験場消防隊が参加し、越善靖夫村長の観閲を受けました。濱端団長による現況報告に続き、服装・車両等の通常点検、新ポンプ車の紹介などが行われました。纏(まとい)振り演技やポンプ操法では団員の日頃の訓練の成果が披露され、全20分団による圧巻の放水演習、そして、力強くかつ整然とした分列行進が行われました。



恒例となった「こども園ひがしどおり幼年消防クラブ」の纏振り演技では、団員に負けない纏振りを披露し、元気いっぱい、に防火の誓いを立てました。消防団員は、私たちが安心して生活できるよう、日頃から火災や災害に備えた訓練に励んでいます。身近な存在であるからこそ、村民の信頼と期待が大きいです。

式では、永年消防活動にご尽力された団員をはじめ、火災の消火活動にご協力された一般協力者に対し、表彰状並びに感謝状が贈られました。

今回表彰された方々を始め、団員の方々の永年の消防活動への取組とご功績、また、一般協力者の皆様のご協力に対し深く感謝いたします。



写真上段(左)から：①観閲する越善村長 ②団員を指揮する濱端団長 ③・④練習の成果を発揮し、迅速・正確なポンプ操法 ⑤元気いっぱいの纏振り(幼年消防クラブ) ⑥力強く一糸乱れぬ纏振り(消防団) ⑦威風堂々の分列行進